

地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和2年9月14日)

- 1 第1回鳥取県国土強靱化推進評価会議の概要について
【技術企画課】……………1ページ
- 2 鳥取港内航コンテナ試験輸送について
【空港港湾課】……………2ページ
- 3 淀江産業廃棄物処理施設計画地の地下水等調査の状況について
【淀江産業廃棄物処理施設計画審査室】……………3ページ
- 4 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について
【道路建設課・河川課・治山砂防課・空港港湾課】……………4ページ

県土整備部

第1回鳥取県国土強靱化推進評価会議の概要について

令和2年9月14日
技術企画課

東日本大震災を踏まえ、平成25年12月に「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法」が公布・施行され、平成26年6月に国が国土強靱化基本計画を策定しました。本県においても平成28年3月に「鳥取県国土強靱化地域計画」（第1期：H27～R2年度）を策定し、ハード・ソフトの両面から取組を推進しています。

これまで、平成30年度に中間評価と一部改定を実施していますが、今年度が第1期計画の最終年度となることから、各施策を評価するとともに、国の計画変更や、中間改定以降に発生した大規模自然災害(台風19号、令和2年7月豪雨等)による新たなリスクを踏まえ、「第2期 鳥取県国土強靱化地域計画」を策定することとしています。

このたび、第1回鳥取県国土強靱化推進評価会議を開催し、施策の評価および第2期計画の策定方針(案)について議論しましたので、その概要について報告します。

1 日時：令和2年8月26日（水）午前10時～正午

2 場所：とりぎん文化会館 第3会議室

3 鳥取県国土強靱化推進評価会議 委員

(計画の施策分野順に記載)

分野	氏名	役職等	備考
行政	乾 秀樹	鳥取市危機管理部長(市長会)	
〃	高橋 裕次	日南町防災監(西部町村会)	
住宅・都市・環境	門脇 美鈴	鳥取県建築士会理事	
保健医療・福祉	田中 響	鳥取看護大学教授	
エネルギー	佐藤 憲治	中国電力㈱鳥取支社総務グループマネージャー	
産業・金融	倉光 千浪	倉吉商工会議所女性会理事	
情報通信	児玉 隆	NHK 鳥取放送局副局長	
物流	前田 裕明	一般社団法人鳥取県トラック協会専務理事	
農業	八木 雅人	鳥取県農業協同組合中央会 JA 支援本部経営支援部統括部長	
国土保全・交通	栢見 吉晴	鳥取大学 学長顧問(研究推進担当)	座長

4 開催結果

(1) 施策の評価 (5か年評価：H27～R1年度)

- ・重要業績指標(KPI)361項目を、A(既に達成)、B(順調)、C(やや遅れている)、D(遅れている)の4段階で評価。
- ・全体的には概ね順調に進捗している(AとB評価で90%)。
- ・施策分野別では「住環境分野」(住宅の耐震化など)の進捗がやや遅れており、今後充実させる必要がある。

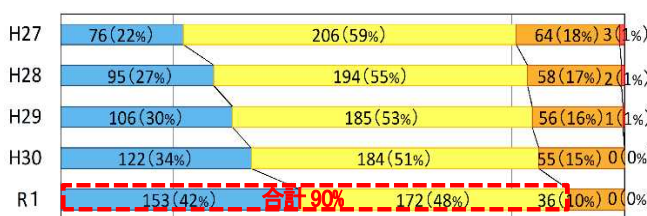


図1 全体進捗状況 (H27-R1) N=361 指標(重複含む)

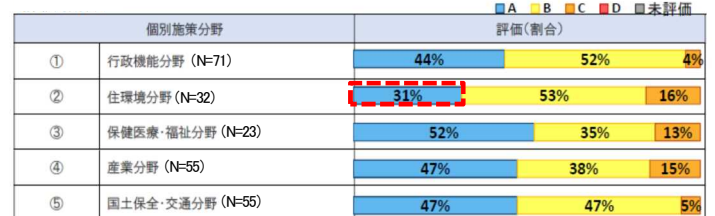


図2 個別施策分野別進捗状況 (R1末)

(2) 第2期計画の策定方針(案)【計画期間：R2～R7年度】

次の5つの視点から第2期計画を策定します。

- ① 重要業績指標 (KPI) の評価分析結果を踏まえて計画(目標)を見直す。
- ② 国の国土強靱化基本計画(H30.12変更)との調和を図る。(被災者等の健康・避難生活環境の確保等の目標を追加)
- ③ 中間改定以降に発生した大規模自然災害による脆弱性評価を行い、必要な施策を盛り込む。
- ④ 台風19号を受けての「鳥取県水防対策検討会」・「鳥取県防災避難対策検討会」の提言(R2.3)を施策に反映する。
- ⑤ 鳥取県版総合戦略「鳥取県令和新时代創生戦略」(R2.3 第2期戦略策定)等との連携を図る。

(3) 第1回推進評価会議の主な意見

- ・新型コロナウイルス禍での避難所設営のあり方などの検討が必要
- ・施策進捗の確保に向けた官民連携を進めていくべき
- ・防災士だけでなく、地域の実情に詳しいコミュニティーナースなど他分野の人材の育成も必要
- ・その他、空き家対策、迅速な物資輸送に対する意見あり

(4) 今後の予定

- ・11月下旬 第2回鳥取県国土強靱化推進評価会議 (素案の検討)
- ・1月中旬 パブリックコメント
- ・2月下旬 第3回鳥取県国土強靱化推進評価会議 (計画案の検討)
- ・3月上旬 公表

鳥取港内航コンテナ試験輸送について

令和2年9月14日
空港港湾課

現在、鳥取港にコンテナ定期航路は就航していないが、陸送コストの高騰、トラック輸送からのモーダルシフト及び物流のリダンダンシーの確保といった諸問題に対応するため、鳥取港でのコンテナ貨物の取扱の可能性を探る内航コンテナ試験輸送を9月22日に行います。

1. 試験輸送の概要

既存航路の敦賀港—大竹港—神戸港を活用して、鳥取港、博多港に途中寄港し、鳥取港発の輸出貨物を博多港で外航航路にトランシップ（積替え）し、仕向け地（主にアジア方面）へ試験輸送します。



- ・ 運航船社：井本商運株式会社
- ・ 運航船舶：フルコンテナ船「みかげ」
総トン数：749 総トン
コンテナ積載能力：189TEU
* 鳥取港初寄港



・ 実施日程

	9月21日(月)	9月22日(火)	9月23日(水)	9月24日(木)
内航航路	敦賀港	鳥取港 (積込み)	博多港	大竹港
外航航路	—	—	(荷卸し、外航航路へのトランシップ)	仕向け地へ (主にアジア方面)

・ 輸送貨物（予定）

品目	仕向先	数量（本） (40フィートコンテナ)
紙製品	アジア	9
自動車パーツ	アジア	1
中古農機具	アジア	4

2. 試験輸送の検証と今後の対応について

コンテナ試験輸送の結果を基に、鳥取港—博多港—仕向港へのリードタイムの確認、現行の輸送コストとの比較及び鳥取港での定期航路化に向けた課題の整理を行います。また、ふ頭内で効率的なコンテナの取扱が可能なコンテナヤードの配置を検討します。

鳥取港振興会（会長：鳥取市長）が中心となり、鳥取港背後の企業に対して、鳥取港を利用してコンテナ貨物を取り扱うようポートセールスと、鳥取港を利用する企業に対してのインセンティブ制度の検討を行います。

さらに、鳥取港を利用したコンテナ輸送への転換や新たな物流ルート構築を検討するよう働きかけています。

淀江産業廃棄物処理施設計画地の地下水等調査の状況について

令和2年9月14日
淀江産業廃棄物処理施設計画審査室

淀江産業廃棄物処理施設計画地の地下水等調査の状況について報告します。

1 パイロット調査の状況

(1) パイロットボーリング調査

〔内容〕地質試料（ボーリングコア）の採取、透水試験、地下水観測井戸の設置など
（実施期間：7月6日～9月上旬）

〔状況〕地域を代表する地形（台地、谷、平地）の大まかな地質・地層構造を把握するため、3箇所を実施。9月3日、調査会委員に現地確認をしていただき、掘削完了の判断をしていただいた。

(2) 河川流量連続観測

〔内容〕計画地周辺の塩川流域河川（3箇所）に堰及び水位計を設置して、河川流量の連続観測を行う。（観測期間：8月27日～来年秋）

〔状況〕堰及び水位計を設置し、連続観測中。



(3) 地下水位の連続観測（本調査分除く）

〔内容〕パイロットボーリング孔（3箇所）及び既存井戸（5箇所）において、地下水位の連続観測を行う。（観測期間：9月1日～来年秋）

〔状況〕既存井戸（5箇所）での水位計を設置し、連続観測中

（パイロットボーリング孔については、9月中に観測を開始予定）

2 本調査の状況

〔内容〕ボーリング調査（22本）で、地質試料の採取、透水試験を行うとともに、地下水観測井戸を設置し、地下水位の連続観測を実施する。

また、河川流量観測、水質分析を行い、3次元シミュレーションで解析を行う。

〔状況〕準備が整った地点からボーリング調査を開始しており、各委員の判断を仰ぎながら掘り進めているところ。

河川流量観測、水質分析、シミュレーションの詳細については、第3回調査会で検討していただく予定。

3 第3回調査会の開催予定

(1) 日 時：令和2年9月22日（火・祝） ※新型コロナ対策を講じた上で実施

【現地確認】午前10時～正午 【会議】午後1時～午後3時30分

(2) 場 所：【現地確認】計画地周辺

【会議】さなめホール（米子市淀江町西原）イベントホール

(3) モーター傍聴：【西部会場】さなめホール 大ホール 【東部会場】県庁講堂

(4) 議 題：パイロット調査結果の整理、予察断面の見直し、本調査の詳細決定、シミュレーションの詳細検討 等

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【新規分】		県土整備部					
主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	入札方式
河川課 〔鳥取県土整備事務所〕	西大路排水機場修繕工事(2工区)(交付金)	鳥取市 西大路	株式会社日立インダストリアル ルプロダクツ中国営業所 所長 岡嶋 卓也	233,200,000円 (予定価格) 233,932,600円	令和2年8月19日 ～ 令和3年3月25日	令和2年8月19日	制限付 一般競争入札 (1社)
河川課 〔鳥取県土整備事務所〕	佐治川ダムテレメータ放 流警報設備改良2期工 事	鳥取市 佐治町栃原 ～ 用瀬町別府	NECプラットフォームズ株式会 社玉川事業所 第二システムソリューション営 業部長 澤田 純一	174,680,000円 (予定価格) 187,944,900円	令和2年8月6日 ～ 令和3年3月15日	令和2年8月6日	制限付 一般競争入札 (3社)
河川課 〔中部総合事務所 県土整備局〕	橋津川水門設備整備工 事	東伯郡 湯梨浜町 橋津	株式会社大和エンジニアリン グ 代表取締役 後藤 浩美	133,430,000円 (予定価格) 143,500,500円	令和2年8月21日 ～ 令和3年3月25日	令和2年8月21日	制限付 一般競争入札 (2社)
治山砂防課 〔八頭県土整備事務所〕	大内木下地区急傾斜地 崩壊対策工事(2工区) (交付金)	八頭郡 智頭町 大内	株式会社谷口工務店 代表取締役 谷口 洋一	95,700,000円 (予定価格) 102,494,700円	令和2年8月18日 ～ 令和3年3月15日	令和2年8月18日	制限付 一般競争入札 (5社)

【変更分】

県土整備部

主 務 課	工 事 名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工 期	契約年月日	変更理由
道路建設課 (中部総合事務所 県土整備局)	国道313号(倉吉道路) 改良工事(天神野～黒見 地区)(5工区)(補助改 良)	倉吉市 天神野 ～ 黒見	株式会社井中組 代表取締役 井中 紳二	(当初契約額) 141,350,000円	令和元年9月13日 ～ 令和2年3月13日 (変更後工期) 令和2年5月25日	(当初契約年月日) 令和元年9月13日 (第1回変更契約年月日) 令和2年3月11日	- ブロック張工において、コンク リートブロックの確保に不測 の日数を要したことによる工 期延伸
				(第2回変更後契約額) 140,567,900円 (変更額) 〔 △782,100円 〕	(変更後工期) 令和2年8月31日	(第2回変更契約年月日) 令和2年5月21日	・建設発生土の受入工事現 場と搬出現場との調整及び 搬出ルートでの地元調整に期 間を要したことによる工期延 伸 ・建設発生土の搬出量調整 による工事費の減
					(変更後工期) 令和2年9月30日	(第3回変更契約年月日) 令和2年8月25日	周辺耕作地の水稻栽培に伴 う水あてにより、切土面から 湧水が発生し、その処理に時 間を要したことによる工期延 伸
道路建設課 (西部総合事務所 米子県土整備局)	街路葦津和田町線改良 工事(13工区)(防災安 全交付金)(国補正)	米子市 和田町	有限会社松本建設 代表取締役 松本 将治	(当初契約額) 110,660,000円 (第1回変更後契約額) 121,165,000円 (変更額) 〔 10,505,000円 〕	令和2年4月15日 ～ 令和2年12月28日	(当初契約年月日) 令和2年4月14日 (第1回変更契約年月日) 令和2年8月28日	- 場所打擁壁工の地盤改良 (置換工)において、灌漑期 に伴い地下水水位が想定より 高かったことからヤード内の 排水処理工が必要になった ことによる工事費の増

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
道路建設課 (西部総合事務所 日野県土整備局)	国道183号(河上Ⅱ期工 区)道路改良工事(3工 区)(交付金改良)	日野郡 日南町 河上	サワタ建設株式会社 代表取締役 澤田 信介	(当初契約額) 157,850,000円	令和元年10月18日 ~ 令和2年7月28日	(当初契約年月日) 令和元年10月18日	-
				(第1回変更後契約額) 163,133,300円 (変更額) (5,283,300円)	(変更後工期) 令和2年8月25日	(第1回変更契約年月日) 令和2年3月25日	現地在掘削したところ岩盤が 確認され、土砂掘削から岩掘 削に変更したことによる工事 費の増及び工期延伸
河川課	大路川広域河川改修工 事(倉田排水機場)(2工 区)	鳥取市 国安 ~ 八坂	株式会社日立インダストリア ルプロダクツ中国営業所 所長 岡嶋 卓也	(当初契約額) 282,204,000円	平成31年1月4日 ~ 令和2年3月13日	(当初契約年月日) 平成31年1月4日	-
				(第1回変更後契約額) 286,586,400円 (変更額) (4,382,400円)	(変更後工期) 令和2年8月31日	(第1回変更契約年月日) 令和2年3月10日	・実際の運用や将来的な機 能増強・設備更新計画を考 慮して再検討した結果、変圧 器の容量を変更したことによ る工事費の増 ・関連他工事の入札不調によ り、本工事の工期内での完了 が不可能となったことによる 工期延伸
				(第2回変更後契約額) 287,328,920円 (変更額) (742,520円)		(第2回変更契約年月日) 令和2年8月27日	排水機場から水門を遠隔操 作することとしているが、その 操作の際に水門位置の水位 を常に把握できるようにする ため、水位表示計を追加設 置したことによる工事費の増

【変更分】

県土整備部

主 務 課	工 事 名	工 事 場 所	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額	工 期	契 約 年 月 日	変 更 理 由
河川課 鳥取県土 整備事務所	佐治川ダムテレメータ放 流警報設備改良工事	鳥取市 佐治町 尾際 ～ 細尾	日本電気株式会社山陰支店 支店長 宮尾 修二	(当初契約額) 150,920,000円	令和元年12月9日 ～ 令和2年11月5日	(当初契約年月日) 令和元年12月9日	-
				(第1回変更後契約額) 163,481,000円 (変更額) 〔 12,561,000円 〕		(第1回変更契約年月日) 令和2年3月18日	放流警報設備について、急 遽、機器の動作不良が生じ たため、前倒して更新する必 要が生じたことによる工事費 の増
					(変更後工期) 令和3年3月15日	(第2回変更契約年月日) 令和2年8月20日	新型コロナウイルス感染症の 世界的蔓延に伴う機器製造 ラインの停止及び制作機器 部品・資材調達の遅延による 工期延伸
治山砂防課 鳥取県土 整備事務所	宮の奥川砂防堰堤工事	鳥取市 福部町 前漢	やまこう建設株式会社 代表取締役社長 岡田 幸一 郎	(当初契約額) 94,490,000円	令和元年8月20日 ～ 令和2年3月16日	(当初契約年月日) 令和元年8月20日	-
					(変更後工期) 令和2年7月14日	(第1回変更契約年月日) 令和2年3月12日	工事用道路の施工におい て、土質が想定以上に軟弱 (粘性土)であったことから、 岩砕による土の入れ替えや 敷鉄板による養生などに日 数を要したことなどによる工 期延伸
					(変更後工期) 令和2年8月20日	(第2回変更契約年月日) 令和2年7月7日	4月及び6月の豪雨により上 流から土石が施工箇所に流 れ込み、現場の復旧に時間 を要し全体の工程が遅延した ことによる工期延伸
			(第3回変更後契約額) 91,999,600円 (変更額) 〔 Δ2,490,400円 〕		(第3回変更契約年月日) 令和2年8月18日	当初本堤工の施工ヤードを 上流側及び下流側に設置す る計画となっていたが、現地 精査の結果、下流側の施工 ヤードのみで施工可能である ことが判明したため、上流側 施工ヤードの数量が減ったこ とによる工事費の減	

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
治山砂防課 (西部総合事務所 米子県土整備局)	佐陀川砂防堰堤(K2)工事 (5工区)(補助)	西伯郡 伯耆町 丸山	平井工業株式会社 代表取締役 平井 圭一	(当初契約額) 129,250,000円	令和元年10月31日 ～ 令和2年8月7日	(当初契約年月日) 令和元年10月30日	-
				(第1回変更後契約額) 146,447,400円 (変更額) 〔 17,197,400円 〕	(変更後工期) 令和3年1月8日	(第1回変更契約年月日) 令和2年8月28日	
治山砂防課 (西部総合事務所 日野県土整備局)	荒田川砂防堰堤工事	日野郡 江府町 荒田	株式会社コーセー 代表取締役 川端 登志一	(当初契約額) 137,500,000円	令和元年8月6日 ～ 令和2年3月19日	(当初契約年月日) 令和元年8月6日	-
				(第1回変更後契約額) 145,887,500円 (変更額) 〔 8,387,500円 〕	(変更後工期) 令和2年6月19日	(第1回変更契約年月日) 令和2年3月11日	
				(第2回変更後契約額) 147,365,900円 (変更額) 〔 1,478,400円 〕	(変更後工期) 令和2年8月31日	(第2回変更契約年月日) 令和2年6月19日	
				(第3回変更後契約額) 147,384,600円 (変更額) 〔 18,700円 〕		(第3回変更契約年月日) 令和2年8月28日	・残土の搬出先工事との搬出時期の調整がつかず、搬出先を変更したことによる工事費の増 ・上記の残土搬出先の調整に時間を要したことによる工期延伸 ・現地精測精査により、法面工、舗装工等の面積の異同に伴う工事費の増

【変更分】

県土整備部

主 務 課	工 事 名	工 事 場 所	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額	工 期	契 約 年 月 日	変 更 理 由
空 港 港 湾 課	鳥 取 港 災 害 復 旧 工 事 (航 路 浚 渫)	鳥 取 市 港 町 地 先	東 洋 建 設 株 式 会 社 山 陰 営 業 所 所 長 吉 田 涼	(当初契約額) 197,230,000円	令和2年2月21日 ～ 令和2年3月25日	(当初契約年月日) 令和2年2月21日	—
				(変更後契約額) 338,166,400円 (変更額) 140,936,400円	(変更後工期) 令和2年6月30日	(第1回変更契約年月日) 令和2年3月18日	低価格入札があり、その調査 手続きのため、落札決定に 時間を要したこと及び2～3 月の冬季風浪により当初予 定していた施工日数が確保 できないことによる工期延伸
				(第2回変更後契約額) 338,166,400円 (変更額) 140,936,400円	(変更後工期) 令和2年8月31日	(第2回変更契約年月日) 令和2年6月29日	冬季風浪及び4月13日の豪 雨で当該工事区域に新たな 砂が堆積したが、大型船の 入出港に必要な航路部の浚 渫を6月上旬までに完了する 必要があったことから緊急的 に航路浚渫を当該工事に対 応せざるを得なくなり、それ に伴って浚渫土量が増加したこ とによる工事費の増及び工 期延伸
				(第3回変更後契約額) 338,448,000円 (変更額) 281,600円		(第3回変更契約年月日) 令和2年8月28日	熱中症対策費用を計上した ことによる工事費の増